

平成 31年 07月 22日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成31年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

「寒くない」時が流れて快適な家

グループの名称

快適・健康・省エネすまいLABO

直近採択グループ番号

07-0355-0363

(グループ代表者)

代表者名

伊藤 秀敏

代表者印

代表者所属先

アルファランバー株式会社

代表者所在地

長野県佐久市田口6028

代表者電話番号

0267-82-5600

(グループ事務局)

事務局事業者名

アルファランバー株式会社

事務局担当者名

伊藤 聖

印

事務局郵便番号

384-0412

事務局所在地

長野県佐久市田口6028

事務局電話番号

0267-82-5600

事務局FAX

0267-82-5720

事務局担当者E-mail

ta-ito@alphacorp.co.jp

グループ基本情報・事務局体制・グループ構成

グループ名称	快適・健康・省エネすまいLABO			
H30採択グループ番号	07	—	0355	— 0363

グループの基本情報

1. 地域型住宅の名称(必須)	「寒くない」時が流れて快適な家			
2. グループの名称(必須)	快適・健康・省エネすまいLABO			
3. 結成年(必須)	2015	年		
4. グループHPの有無(必須)	無			
5. グループHPのURL(有の場合必須)				
6. H30採択グループ番号(必須)	07	—	0355	— 0363
7. グループの特徴	<p>2015年の結成以来、長野県東信地域の地域に根ざした工務店を中心に「寒くない」時が流れて快適な家を提供させて頂いております。名称の由来は、優良な地域材に囲まれた高性能で冬暖かく夏の日射を考慮し住宅を、一時的な性能ではなく、多くのお施主様が人生の大半を過ごすであろう長い期間も考慮した住宅計画を目的としております。昨今、住宅に対するニーズも多様化していますし、より性能の高い新商品や耐震技術の向上、IoT技術の導入等、日々進化しております。私たちが目指す住宅も、その基本的な目的は妥協なく変えず、グループとして勉強会等を通じて、この多様なニーズや日々進化・変化する技術を取捨選択し、より良い住宅を地域の皆様に、各種イベントや見学会、勉強会等を通じてご提供できればと考えております。本年度はSDGsのターゲットNo.3・7・13・15を取り入れ、より良い住宅によって可能な社会課題解決もお施主様へアピールしたいと考えます。具体的には、お施主様の快適な暮らしに加え、健康改善、家庭エネルギー排出削減による気候変動防止、地域材使用による木材資源の循環を通じて、持続可能な地域の発展に努めて参ります。</p>			
8. 代表者氏名(必須)	伊藤 秀敏			
9. 代表者の所属先(必須)	アルファランバー株式会社			
10. 代表者所在地(必須)	長野県佐久市田口6028			
11. 代表者電話番号(必須)	0267-82-5600			
12. 事務局事業者名(必須)	アルファランバー株式会社			
13. 事務局担当者名(必須)	伊藤 聖			
14. 事務局郵便番号(必須)	384-0412			
15. 事務局所在地(必須)	長野県佐久市田口6028			
16. 事務局電話番号(必須)	0267-82-5600	17. 事務局FAX番号(必須)	0267-82-5720	
18. 事務局担当者E-mail(必須)	ta-ito@alphacorp.co.jp			

グループの事務局体制

19. 事務局業務の外部委託の有無	無	20. 委託先業者名	
21. 専任担当者の配置の有無	有	22. 委託先担当者名	伊藤 聖
23. 担当者連絡先(携帯電話)	090-3142-7612		
24-1. 事業者の認定申請サポート体制の有無	有	25-1. サポートを行う認定申請名	ジャパン建材株式会社
24-2. 事業者の認定申請サポート体制の有無	有	25-2. サポートを行う認定申請名	株式会社LIXIL
24-3. 事業者の認定申請サポート体制の有無		25-3. サポートを行う認定申請名	
26. グループ内情報共有手段の有無	有		
27. 情報共有の手段	メーリングリストよりメール送付		

グループの構成

構成員	構成員数	構成員に含まない理由
I. 原木供給	7	海外事業者から原木を調達するため、原木供給事業者名を特定できない 原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合がある為。
II. 製材・集成材製造・合板製造	14	原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合がある為。
III. 建材流通 (木材を扱わない事業者を除く)	5	手刻みによる加工を行う場合、原木供給・製材・建材流通グループから直接購入する場合がある。
IV. プレカット	3	手刻みによる加工を行う場合、原木供給・製材・建材流通グループから直接購入する場合がある。
V. 設計	3	設計事務所が設計業務のみを行い、資材の調達を行わない場合は、構成員数に含まれない
VI. 施工	18	
VII. 木材を扱わない流通	2	
VIII. I～VII以外の業種	1	

使用する地域材・要望戸数・申請実績

グループ名称	#VALUE!				
H30採択グループ番号	07	—	0355	—	0363

使用する地域材

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称		地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下の1、2、3、4の番号を番号記入欄に表記。	番号	国内・国外
	<input checked="" type="checkbox"/>	合法木材証明制度を利用する		国産材	1. 都道府県の産地認証制度等によるもの 2. 民間の第三者機関による認証制度 (FSC、PEFC、SGEC等) 3. 林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(H18年2月)」に基づき合法性が証明されるもの 4. クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品 (合法伐採木材等証明)	3
<input checked="" type="checkbox"/>	合法木材証明制度を利用する		外材	3		国外
<input checked="" type="checkbox"/>	PEFC認証制度を利用する		国産材	2		国外
<input checked="" type="checkbox"/>	PEFC認証制度を利用する		外材	2		国外
<input checked="" type="checkbox"/>	SGEC認証制度を利用する		国産材	2		国内
<input checked="" type="checkbox"/>	FSC認証制度を利用する		国産材	2		国内
<input checked="" type="checkbox"/>	FSC認証制度を利用する		外材	2		国外
<input checked="" type="checkbox"/>	FIPC認証制度を利用する		国産材	2		国内
<input type="checkbox"/>	クリーンウッド法に基づく証明		国産材	4		国内
<input type="checkbox"/>	クリーンウッド法に基づく証明		外材	4		国外
	信州木材		長野県	信州木材製品認証基準	1	国内

今年度の希望戸数

B. 2019年度における補助 対象の木造住宅の申請要望戸数 (必須) (地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望 戸数は内数を記載)	タイプ		経験/未経験	要望戸数	内、地域材加算	内、三世帯加算	
	長寿命型 長期優良住宅	長期優良住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	8戸	8戸	0戸
10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)				8戸	8戸	0戸	
未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数			今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	1戸	1戸	0戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	1戸	1戸	0戸	
高度省エネ型 性能向上計画認定住宅		認定低炭素住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	0戸	0戸	0戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)	0戸	0戸	0戸
			未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	0戸	0戸	0戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	0戸	0戸	0戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	2戸	2戸	0戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)	1戸	1戸	0戸
			未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	2戸	2戸	0戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	0戸	0戸	0戸
優良建築物の申請棟数			交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)	5戸	5戸	0戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)	5戸	5戸	0戸	
			今年度、交付申請の要望をする戸数(上限140万円)	5戸	5戸	0戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)	1戸	1戸	0戸	
			0棟	0㎡			

平成30年度の実績

C. 平成30年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択額	720	万円	交付申請額	500	万円	完了実績(竣工予定含む)額	500	万円
	高度省エネ型								
	採択額	310	万円	交付申請額	200	万円	完了実績(竣工予定含む)額	200	万円
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
採択額	405	万円	交付申請額	265	万円	完了実績(竣工予定含む)額	265	万円	
優良建築物型									
採択額	0	万円	交付申請額	0	万円	完了実績(竣工予定含む)額	0	万円	
D. 前年実績 (達成・未達成) に対する理由	経験工務店の活用は計画通りにできたが、未経験工務店の長期優良住宅2戸と性能向上住宅1戸とゼロ・エネルギー住宅が1戸未消化に終わりました。未経験工務店に対して勉強会及び申請のサポートを行いました。納期通りに契約に至らなかったケースがあります。消費者都合の場合、施工構成員に納期・スケジュールを徹底的に告知することで、消費者にも納期をしっかりと訴える必要があります。								

